

開会あいさつ

姫路市長 石見利勝



皆さま、こんにちは。

本日は「2015姫路市都市景観フォーラム」にご参加いただきありがとうございます。

姫路市は、世界文化遺産姫路城を有していますので、都市の景観を特に注意深く管理していくことが必要であります。本日は専門家の皆さまもお集まりですが、景観については、かなり難しい話が多いと思います。それぞれによって好みが違います。しかし、一方で誰が見ても美しいと思う景観もあります。また、非常に整然として調和された美しさもありますが、一方で多様性に富んだバラエティー豊かな美しさもあります。姫路の場合は、世界文化遺産姫路城を有していますので、姫路らしさ、ここは姫路だな、さすが姫路だなと思えるような景観に留意していきたいと考えています。そこで、歴史・文化、そして我々が心から美しいと感じる自然、こういうものをうまく取り入れた景観管理に取り組みたいと考えています。

もう一つ大事なことは、伝統や歴史を受け継いで次につなぐことだけでは十分とは言えないということになります。20世紀、21世紀の市民が一体どのようなものをつくったのかを知り、それを次の世代に伝えていくことが必要であると考えています。そういう点では、景観管理は市民皆さまのご協力が不可欠であ

り、本日ご参加の皆さまには非常に重要な役割を担っていただいています。日ごろの皆さまのご貢献に感謝と敬意を申し上げます。

本日は、第10回姫路市都市景観賞表彰式を行い、すばらしい景観に対する貢献をいただいた皆さまを表彰いたします。その後「景観づくりから景観まちづくりへ」と題して、近畿大学の久 隆浩先生のご講演を予定しています。

本日のフォーラムが皆さまにとって実り多きものになりますようにご祈念申し上げて、挨拶とさせていただきます。